

ぼくのせんせい

中国語しゃべるねっと俱楽部



Live China 講師グループ+郭雲輝

朝日出版社
Asahi Shuppan-sha

[表　　丁] 岡本健
[中文協力] 穆紅　曹曉華
[編集協力] 石井友美　鄭文琪　トミタ制作室
[写　　真] 本扉・邓忠开／ユニット1扉・沈钰浩／ユニット2扉・伍世全／
ユニット3扉・张德柱／ユニット5扉・俄国庆／九寨溝・仁熊香
[イラスト] 富田淳子

ぼくのせんせい
——中国語しゃべるねっと俱楽部——

檢印
省略

©2006年4月1日 初版発行

著　者　　Live China 講師グループ
　　　　　　郭　雲輝

発行者　　原　雅　久
発行所　　株式会社 朝日出版社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-3-5
電話 (03)3239-0271・72 (直通)
振替口座 東京 00140-2-46008
<http://www.asahipress.com>

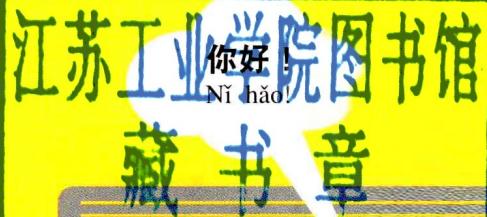
倉敷印刷

乱丁、落丁本はお取り替えいたします
ISBN4-255-45122-2 C1087

ぼくのせんせい

—— 中国語しゃべるねっと俱楽部 ——

Live China講師グループ + 郭雲輝



はしがき

外国語を勉強して、それが話せるようになりたい。自由に使えるようになりたい。それにはどうしたらよいのか。

今までのようだ、教室で先生からおとなしく集団で学ぶ、それはもうダメなのではないか。教科書で学んでも、それは単なる知識にすぎないような気がする。

もちろん知識は必要だ。だが、それを活用し動かすのはまた別だ。活用とは、人と話せることだ。隣の席に中国人がいればいい。しかも同じ年ぐらいの、お喋り好きな。だが、そんな条件はのぞむべくもない。

言語を、1人の先生から集団で学ぶ、それだけじゃダメなことはもう明らかだ。1対1で、赤ちゃんがお母さんに言葉を教わるようにできたら、もう少しはましかもしれない。ともかく――

改革が必要なのだ！

そこでいっそ、すべての学生に先生を1人つけてしまおう。これがわれわれの提案する改革だ。学生1人に先生1人である。

まずこのテキストを学校で学ぶ。これは今まで通りだ。文法知識や理屈はやはり必要だ。

そのあと、自宅でも学校でもよい、自分でパソコンを使って「ぼくのせんせい——中国語しゃべるねっと俱楽部——」のサイトにアクセスする。この教科書専用のサイトが準備されている。そこには中国人講師が待っている。その講師の先生は北京であなたとおしゃべりするために控えているのだ。

今日勉強したことで分からぬところがあつたら聞けばよい。本文を発音して声調などを直してもらってもいい。こっそり練習問題の答を聞いてもよいだろう。

先生は日本語をちゃんと話せるから心配はいらない。年齢もみなさんより2

つ3つ上なだけだ。

これは外国語教育の革命だと思う。今まで無かったシステムだ。

北京と日本をブロードバンドでつないで、リアルタイムのお喋りをたのしむことができる。「今日は北京は晴れですか。」「先生は夕ご飯何をたべましたか。」「最近映画を見ましたか。」などなど、なんでも聞ける。中国語でも日本語でも聞ける。日中まぜこぜの会話だっていい。

パソコンがあればあとはマイク付ヘッドフォンがあればよい。マイク付ヘッドフォンは無償で提供する。

あたらしい教科書を編むたびに、すごい時代になったものだと感慨を新たにする。ビデオつきの教科書を作ったことがあった。アニメ教材で奇想天外なストーリーを考えたこと也有った。しかし、今回ほど興奮したことはない。是非、このシステムにチャレンジしてみてほしい。

日本と中国の次代を担う若い人たちが、インターネットを通じておしゃべりをする。これぞ眞の意味での日中対話時代ではないか。

こういう試みは本来は政府や文科省が後押ししてやるものだろう。科学研究費を申請すべきものだろうが、われわれはこれをすべて民間でやっている。民の意気を示したい。どうかご支援のほどをお願いしたい。

2005年 仲秋

Live China 講師グループ+郭 雲輝

目 次

本書の使い方	8
しゃべるねっと Live China	10
ユニット1 ● 発音	
発音1	12
1 声調 2 単母音 3 複母音 練習問題	
発音2	18
1 声母表 2 無氣音と有氣音 3 そり舌音	
4 消えるoとe 5 同じiでも違う音 練習問題	
発音3	24
1 鼻音を伴う母音 2 またしても消えるe	
3 eのヴァリエーション 練習問題	
発音4	30
1 第3声+第3声→第2声+第3声 2 bù [不] の声調変化	
3 yǐ [-] の声調変化 4 軽声 5 声調の組合せ	
6 声母表 練習問題	
発音の自己チェック	36
中国語しゃべるねっと俱楽部 教室用語50	38
聞いてみよう！「あなたのこと・ともだち」	42

ユニット2

第1課	44	
1 人称代詞	2 名前の言い方	3 決まり文句
練習問題 言ってみたい日本語		
第2課	50	
1 “是”	2 “吗” 疑問文	3 人称代詞+“呢”?
4 疑問詞疑問文	練習問題	言ってみたい日本語
第3課	56	
1 動詞述語文	2 指示代詞	3 “的”的省略
4 形容詞述語文	練習問題	言ってみたい日本語
第4課	62	
1 所有を表す“有”, “没有”	2 数詞	3 量詞
4 家族呼称	練習問題	言ってみたい日本語
聞いてみよう! 「趣味」	68	

ユニット3

第5課	70		
1 文末の“了”	2 名詞述語文	3 比較文：“比”	
4 年月日の言い方	練習問題	言ってみたい日本語	
第6課	76		
1 曜日の言い方	2 時間詞	3 推量の“吧”	4 数量補語
練習問題 言ってみたい日本語			
第7課	82		
1 時刻の言い方	2 ここ, そこ, あそこ		
3 特定のモノ(/ヒト)+“在”十場所	4 前置詞：“离”, “从～到”		
練習問題 言ってみたい日本語			
第8課	88		
1 動詞+“了”	2 程度副詞：“挺”, “很”, “非常”		
3 “喜欢”+VP	4 動詞+“过”	練習問題 言ってみたい日本語	
聞いてみよう! 「衣・食・住」	94		

ユニット 4

第 9 課

- 1 助動詞“会”，“能” 2 動詞の重ね型 3 様態補語
4 (VO+) V “了” +～+ “了” 練習問題 言ってみたい日本語

96

第 10 課

- 1 “什么的” 2 助動詞：“想”，“打算” 3 運動文
4 方向補語 練習問題 言ってみたい日本語

102

第 11 課

- 1 反復疑問文 2 選択疑問文 3 主述述語文
4 身長の言い方 練習問題 言ってみたい日本語

108

第 12 課

- 1 “跟”，“和”，“给” 2 “怎么” 3 結果補語
4 “要”，“应该”，“敢” 練習問題 言ってみたい日本語

114

聞いてみよう！「レジャー・文化・将来」

120

ユニット 5

第 13 課

- 1 “怎么样” 2 可能補語 3 “是～的”
4 金額の言い方，値段の聞き方 練習問題 言ってみたい日本語

122

第 14 課

- 1 “有点儿” 2 “是不是” 3 動詞・形容詞+“（-）点儿”
4 “把” 練習問題 言ってみたい日本語

128

第 15 課

- 1 V+“着” 2 “被” 3 “好像” 4 “有时候～有时候～”
練習問題 言ってみたい日本語

134

第 16 課

- 1 “让”，“叫” 2 V+“一下儿” 3 “吧”
4 “除了～以外，还” 練習問題 言ってみたい日本語

140

今すぐ使えるふれあい 50

146

もっと仲良しふれあい 80

151



本書の使い方

本書は、テキストとして利用できるのはもちろん、ネットを通じて講師と直接おしゃべりするため必要なフレーズ集の付録も充実しています。

・講師の李丹さんと鈴木君の会話です。



李丹



鈴木健

文法トピック

この課で学ぶ文法事項です。

単語

本文に登場するものと
補充単語です。

会話文をもう一度。

今度はピンインなしで発音できるようにします。

表現や関連語句を
学習します。

練習問題

聞き取りや会話練習をしながら
課のポイントを復習します。

言ってみたい日本語

中国語でどういうんだろう?
気分にぴったりな中国語を紹介。



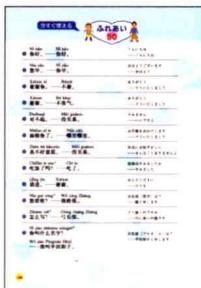
中国語しゃべるねっと俱楽部 教室用語50

ネット上の教室「しゃべるねっと」ならではの常用フレーズを紹介します。
(38~41ページ)



聞いてみよう！

先生に、また新しくできた友達に、いろいろ質問してみましょう。
各ユニットの終わりに掲載。



今すぐ使える ふれあい50

会話形式のフレーズ集です。
(146~150ページ)



もっと仲良し ふれあい80

「ふれあい50」よりさらに中身の濃いフレーズを集めました。
(151~158ページ)

webを使った中国語会話教室『しゃべるねっと Live China！』

Live Chinaとは、中国語の勉強を、Live で楽しみながらやろうという画期的なシステムです。北京在住の中国人講師とパソコンを通して直接会話ができます。しかも、講師は全員日本語も堪能ですので、初心者の方でも発音の基礎から安心してご受講頂けます。年齢も皆さんより2、3歳上なだけですし、マンツーマンのレッスンですので自分のペースで会話や復習が行えます。

特に、本テキスト『ぼくのせんせい 一中国語しゃべるねっと俱楽部』で学習した内容を、実際にLive Chinaでがっちり復習しマスターできるように、専用のサイトと講師を用意いたしました。

添付されているCD-ROMの、メニュー『テキスト専用 Live Chinaページへ』をクリックして頂き、『中国語しゃべるねっと俱楽部』専用サイトからご登録頂くことで、すぐにレッスンが開始できます。（一定回数の無料お試し期間終了後は「しゃべるねっと—Live China—」規定の受講料が別途かかります。予めご了承ください）

ご受講に必要なのは、Windows OSのパソコンとブロードバンド環境だけです。

■動作環境

OS	Windows98/98SE/ME/2000/XP
CPU	Pentium II 433MHz以上（推奨 Pentium III 566MHz以上）
メモリ	128MB（推奨 256MB以上）
ハードディスク空き容量	100MB以上
USB空きポート数	1ポート（ウェブカメラご使用の場合のみ）
ブラウザ	Internet Explorer 5.5以上
インターネット接続	1.5Mbps以上のブロードバンド回線

学んだ中国語を「実際に話してみる」という、最もエキサイティングな機会を提供することで皆様の中国語学習のお役に立てれば幸いです。

Live China事務局

お問合せ

サポートコール：0120-241-255 ……平 日 10:30～24:00まで(12:00～13:00除く)
土日祝日 18:00～24:00

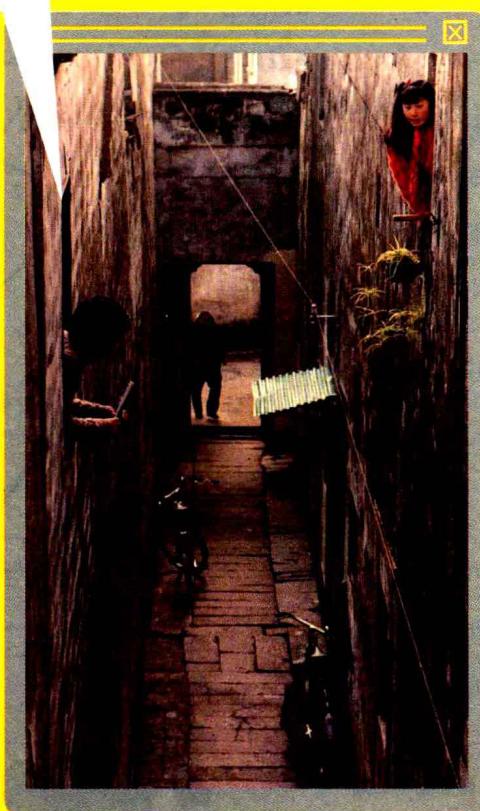
サポートメール：support@livechina.jp

ユニット 1

発音

看，你妈妈回来了！

Kàn, nǐ māma huílai le!



ほら、お母さんが帰って来たよ！

mā

発音

1

má

mǎ

mà

mā

中国語は日本人にもなじみ深い「漢字」で書き表される。漢字は目で理解するにはよいが、肝心の音をはっきりと示してはくれない。音を表すために、表音文字のローマ字を使う。これをピンインという。

CD
1

1 声調

ā

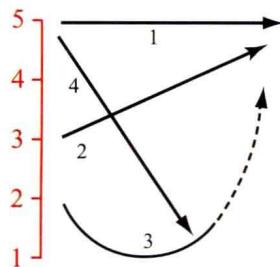
á

ă

à

第1声：高く平ら

mā [妈]



第2声：急激に上昇

má [麻]

第3声：低くおさえる

mǎ [马]

第4声：急激に下降

mà [骂]

轻 声：軽く短く

māma [妈妈]

● こうして発声——力の入れ所・抜き所

第1声



第2声



第3声



第4声



練習

Māma
妈妈mà
骂mǎ.
马。

母さん、馬を叱る

S

V

O



2 单母音

CD
2



a 口を大きくあけて舌を下げ、明るく「アー」を出す。



o 日本語の「オ」よりも唇をまるく突き出して発音する。



e oの発音から唇のまるめをとり（舌の位置はそのままで）、口をやや左右に開き、のどの奥で「ウ」と言うつもりで。



i 子供が「イーッ！」と言う時の「イ」。唇を左右にひく。



u 日本語の「ウ」よりも思いきって唇をまるくつきだし、口の奥から声を出す。



ü 上のuをいう唇の形をして、「イ」を言う。横笛を吹く時の口の形。



er aの口の形をして、上で学んだeを言い、同時に舌先をヒョイとそり上げる。「アル」と二つの音に分かれぬよう。

練習

a —— ā á ă à i —— yī yí yǐ yì

o —— ó ó ő ò u —— wū wú wǔ wù

e —— ē é ě è ü —— yū yú yǔ yù

er —— ēr ér ěr èr

〈広い〉

〈狭い⇒書き換え〉

3 複母音

aiとかeiのように、母音が二つ以上連なっているもの。いずれも「なめらかに」発音する。

	a	o	e	ai	ei	ao	ou
i	ia	/	ie	/	/	iao	iou
u	ua	uo	/	uai	uei	/	/
ü	/	/	üe	/	/	/	/

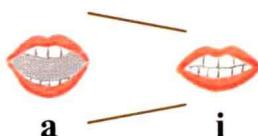
● 三つのタイプ

>型（しりすばみ型） ai ei ao ou

<型（発展型） ia ie ua uo üe

◇型（ひしもち型） iao iou uai uei

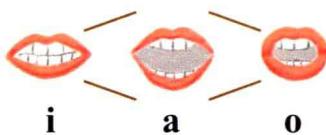
>型は初めの音を強く、後が弱く



<型は初め弱く、後を強く



◇型は、<と>を合体した型



3つの複母音の
タイプを
覚えましょう



ai	—	āi	ái	ǎi	ài	
ei	—	ēi	éi	ěi	èi	
ao	—	āo	áo	ǎo	ào	
ou	—	ōu	óu	ǒu	òu	
ia	—	yā	yá	yǎ	yà	i, u, üで はじまる音節 は書きかえる
ie	—	yē	yé	yě	yè	
iao	—	yāo	yáo	yǎo	yào	
iou	—	yōu	yóu	yǒu	yòu	
ua	—	wā	wá	wǎ	wà	
uo	—	wō	wó	wǒ	wò	
uai	—	wāi	wái	wǎi	wài	
uei	—	wēi	wéi	wěi	wèi	
üe	—	yuē	yué	yuě	yuè	



● もうこんなに言える —— 発音できる単語

wǒ 我



わたし

ài 爱



愛する

yá 牙



歯

我爱牙。



私は歯を大事にする。

声調記号をどこにつけるか

- 1) aがあればのがさずに, → māo guǎi
- 2) aがなければ, eかoをさがし, → xué duō
- 3) i, uが並べば後ろにつけて, → jiǔ huì
- 4) 母音一つは迷わず。 → tì lù

なお, iにつける時は上の点をとって yī, yí, yǐ, yì のように。